

2006年4月14日
株式会社日立製作所
執行役社長：古川一夫
(コード番号：6501)
(上場取引所：東・大・名・福・札)

2006年3月期個別決算における特別損益の計上について

株式会社日立製作所は、2006年3月期の個別決算において、関係会社株式の売却、並びに資産の効率化の一環として保有投資有価証券及び遊休不動産の売却を実施した結果、特別利益として関係会社株式売却益約271億円、投資有価証券売却益約186億円及び不動産売却益約116億円を計上する予定です。

また、関係会社の一部における投資残高に関する評価損が発生したため、特別損失として関係会社株式及び出資金評価損約564億円を計上する予定です。

なお、この特別損益の計上による2006年3月期の個別決算に与える影響は軽微です。

以 上

このニュースリリースにおける将来予測に関する情報は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいています。このため、実際の結果と大きく異なったり、予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
